

柔道畳・柔道着引き渡し式

2017年3月11日、日本大使館はバルバドス柔道協会（BJA）に対して、柔道畳50畳（全日本柔道連盟提供）及び柔道着30着（NPO法人柔道教育ソリダリティー提供）を引き渡しました。引き渡し式には、BJA所属の各年齢層の柔道愛好者、父兄等約100名が参加した他、スタウト・バルバドスオリンピック協会（BOA）会長、ブレンマン・バルバドススポーツカウンシル（注：「日体協」に相当）CEO代理、ロウ・スポーツ・文化・青年省スポーツ部長等も来賓として出席しスピーチを行いました。

式典において品田大使は、2011年3月11日に発生した東日本大震災の被災者に対して哀悼の意を表し黙祷を捧げた後、本日供与した畳・柔道着で練習を重ねたバルバドスの青少年達が3年後の2020年東京オリンピック・パラリンピックにて活躍する日が来ることを願っている旨述べました。

引き渡し式会場の様子1



地球の裏側より届いた支援



クラブメンバーと共に



柔道クラブメンバー



大使スピーチ

引き渡し式会場の様子2



国営放送（CBC）取材



キャドル会長と共に



柔道着・畳 贈呈



スポーツカウンシル CEO 代理
(Mr. Jerry Blenman) スピーチ



BOA 会長 (Mr. Steve R. Stoute) スピーチ

デモンストレーションの様子



ジュニア



シニア